

無形文化遺産保護条約採択 10周年記念シンポジウム

日時 2013年**8月3日(土)** 13:00~17:30

会場 ホテル・アゴーラ リージェンシー堺 (ロイヤルホール2)

**参加無料
要申込
(裏面参照)**

第1部 基調講演



松浦晃一郎
前ユネスコ事務局長



梅若玄祥
観世流能楽師 シテ方
56世梅若家当主

2003年にユネスコ総会において採択された無形文化遺産保護条約は、本年で採択10周年を迎えます。この節目の機会を捉え、条約が実際の文化遺産の保護にどのような役割を果たしているか、また、今後どのような役割を果たすことが期待されているかについて、条約の事務局を務めるユネスコ関係者や、条約の起草に関わった関係者、また、無形文化遺産の担い手たちとの対話を通じて考えます。

第2部 芸能公演

カンボジアの宮廷舞踊は2008年に、佐陀神能は2011年にユネスコの無形文化遺産の代表一覧表に記載されました。



佐陀神能



カンボジアの宮廷舞踊
Royal Ballet of Cambodia © Mr. Pin Lo

主催：独立行政法人国立文化財機構アジア太平洋無形文化遺産研究センター、文化庁、堺市
後援：外務省、日本ユネスコ国内委員会（予定）
協力：独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場（予定）

プログラム(予定)

第1部 無形文化遺産を知る

◆基調講演1

テーマ 無形文化遺産保護条約の未来と国際社会の役割
講師 松浦 晃一郎 前ユネスコ事務局長

◆基調講演2

テーマ 無形文化遺産の継承
講師 梅若 玄祥 観世流能楽師 シテ方 56世梅若家当主

◆パネルディスカッション

テーマ 無形文化の力と無形文化遺産保護条約の使命

◎パネリスト(50音順)

梅若 玄祥 観世流能楽師 シテ方 56世梅若家当主
近藤 誠一 文化庁長官
佐藤 禎一 文部科学省顧問
元ユネスコ日本政府代表部大使・元文部事務次官
ノロドム・ボパ・デヴィ王女殿下 カンボジア王立舞踊団顧問
藤井 知昭 国立文化財機構顧問
フランチェスコ・バンダリン(又は代理) ユネスコ代表
松浦 晃一郎 前ユネスコ事務局長
宮川 康秀 佐陀神能保存会会長
リトゥ セティ クラフト・リバイバル・トラスト代表(インド)

◎モデレーター

荒田 明夫 アジア太平洋無形文化遺産研究センター所長

第2部 無形文化遺産の世界(芸能公演)

◆佐陀神能(島根県松江市 佐陀神能保存会)

◆カンボジアの宮廷舞踊(カンボジア王立舞踊団)

▶**申込方法** FAX、電子メール、往復はがきのいずれかに、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話・FAX番号、参加人数(1通につき3名まで)を記入の上、堺市博物館 無形シンポジウム係 までお申し込みください。

7月2日(火) 午前9時から受付開始。先着順300名。

参加申込用紙

FAX 072-245-6263 堺市博物館 無形シンポジウム係 行

住所	〒 ー
申込者氏名	(ふりがな)
電話・FAX番号	
同伴者氏名	(ふりがな)
同伴者氏名	(ふりがな)

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の目的以外には使用いたしません。

《お問合せ先》

堺市博物館 無形シンポジウム係 〒590-0802 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁(大仙公園内)
TEL:072-245-6201 FAX:072-245-6263 E-mail:hakugaku@city.sakai.lg.jp

本紙にて掲示される情報や意見は主催者が責任を有し、ユネスコはいかなる表明・保証を行うものではありません。

《ロビー展示》

ユネスコの無形文化遺産の代表一覧表に記載されている「人形浄瑠璃文楽」、国選択・大阪府指定無形民俗文化財「上神谷のこおどり」、大阪府指定無形民俗文化財「堺の手織絹通」の紹介や、ユネスコの世界文化遺産登録をめざしている百舌鳥・古市古墳群のパネル展示を行います。



ホテル・アコーラ リージェンシー堺

〒590-0985

大阪府堺市堺区戎島町4-45-1

TEL:072-224-1121

- 南海本線「堺駅」西口直結
- 阪神高速道路堺線 堺出口から車で約10分
- 阪神高速道路湾岸線 大浜出口から車で約5分